

|     |  |  |   |  |   |
|-----|--|--|---|--|---|
| 議 長 | 局 長 等  | 次 長  | リ ー ダ ー   | 担 当  | 合 議   |
| 決 裁 |  |  |  |  |   |

様式第6号 (第8条関係)



令和6年 12月 5日

養父市議会議長 様

養父市議会議員 津 崎 和 男

政務活動概要報告書

政務活動の概要を下記のとおり報告します。

記

1 活動月日

令和6年11月30日13時30分～

2 活動場所

神戸市中央区海岸通

兵庫県保険医協会

3 活動目的

少子化、人口減少問題への対応など自治体問題研修

4 活動内容

第47回兵庫県自治体学校

「少子化・人口減少社会と地域・自治体ができること」

講師：奈良女子大学名誉教授、自治体問題研究所理事長 中山 徹 氏

報告：淡路市と豊岡市から



5 活動成果

人口減少は、2015年から出生数が100万人を割り込み、2023年は72万人余りと今後も長期間にわたり子どもは減り続けるとの報告。30代の女性が減り続けるため、少子化対策の必要性を訴えておられた。しかし、国の異次元の少子化対策では解決しない。地方自治体も独自の子育て支援を行っているが、保育料や医療費の無料化などの経済的支援が大半。その一方では少子化で保育所や学校の集約化を進めている。保育環境、教育環境の改善が、集約化で失われているのではな

いかとの疑問は、共感する。市内でも地域間格差があり、少子化・人口減少問題は行政や政治に任せっきりだが、地域や市民で考えていく必要性を改めて感じた。また、女性が社会で活躍するためには、子育て支援と高齢者支援をさらに進めていくことが求められていることがよく分かった。